

令和5年度 事業実施報告書

一般社団法人北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	歴史国道ウォーキングイベント「くりから夢街道」	事業経緯	継続	実施体制	後援	担当所属	富山支所・金沢支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域連携・交流促進支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

富山・石川県境にそれぞれ位置する小矢部市・津幡町の自主的な住民の力と行政の支援により、歴史上重要な幹線として利用された「歴史国道」を地域の観光資産と位置付け、その歴史的・文化的価値の継承と地域の活性化に資することを目的とする。

2. 事業実施体制

主催: 歴史国道イベント実行委員会、北日本新聞社、北國新聞社
 後援: 国土交通省富山河川国道事務所・金沢河川国道事務所、
 小矢部市商工会、津幡町商工会、小矢部市「義仲・巴」推進連絡会、
 津幡町大河ドラマ誘致推進協議会・実行委員会、小矢部市、津幡町、
 小矢部市観光協会、津幡町観光協会、(一社)北陸地域づくり協会
 協力: 倶利伽羅不動寺

3. 事業実施概要

日時: 令和5年4月30日(日) 10:00~12:00
 場所: 源平古戦場、歴史国道、倶利伽羅源平の郷
 概要:

- ① 山頂セレモニー
アトラクション、セレモニー、歴史国道クイズ
- ② 歴史国道散策
・越中ウォーキングコース 約4.2km
・加賀ウォーキングコース 約5.3km
・観光ボランティアガイドによる街道沿線の歴史説明
- ③ 「源平の郷」でのアトラクション
源平の郷の見学、周辺の散策

参加者: 151名(越中コース90名、加賀コース61名)
 参加費: 500円(小学生以下無料)

* 新型コロナウイルス感染症5類移行前につき、源氏勢・平家勢に分かれての名物「大綱引き」は実施見送り

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

旧北陸道の倶利伽羅峠は源平合戦の「火牛の計」で有名な地であり、平成7年に『歴史国道』として建設省に認定された。翌8年からウォーキングイベントがスタートし、今回で24回目を数える(H23は東日本大震災、R2.3はコロナ禍、R4は雨天のため開催中止)。

小矢部市と津幡町を結ぶ旧北陸道の散策と、観光ボランティアの丁寧なガイドによって、両市町の住民が歴史国道とふれあい、親しむ交流の推進が図られ、地域の価値をあらためて見直す機会となっている。



セレモニー・アトラクション



歴史国道散策

